

特別講演会の御案内

生成 AI・DX 時代における先端半導体製造と装置技術 — 価値獲得と価値創造をめざして —

講師：大阪大学招聘教授・ナノデザインセンター，日本工業大学大学院教授 岡本和也先生

■ 日時：2025年10月6日(月) 16:20~17:50

■ 会場：北海道科学大学 A106 講義室

■ 講演概要

DXの進展と「生成AI」、さらにはその先にある「物理AI」の中核を担うのが半導体技術です。2ナノメートル以下という極限領域に向かう先端半導体は、戦略物資としての重要性が改めて認識されており、日本においても大規模な研究開発投資が求められています。本講演では、「半導体とは何か」という基本的な問いから出発し、これまであまり語られてこなかった「超微細化の本質」と「高度実装技術の進化」に焦点をあてます。さらに、価値獲得と価値創造を実現するための「設計・製造プロセスの融合」、そして日本が国際的に競争優位を有する「装置技術」について、豊富なデータをもとにわかりやすく解説・議論します。

■ 講師略歴



大阪大学招聘教授・ナノデザインセンター，日本工業大学大学院教授・技術経営研究科。大手精密機械メーカーにて内製 CMOS 半導体の研究開発，先端半導体製造装置（先端露光装置，高精度 3D 積層装置など）および高度検査装置（TSV 検査装置など）の新事業開発を経て，山口大学大学院技術経営研究科・副研究科長教授。2023 年度より現職。文部科学省・科学技術学術審議専門委員，日本学術振興会（学振）・研究開発専門委員長，エレクトロニクス実装学会理事等を歴任。最近では，2021 年 JAXA 感謝状，2023 年日本金属学会論文賞を受賞。現在は，内閣府有識者委員として先端技術の国策にも関わる。専門は半導体システム工学，集積光学，技術経営論。工学博士（東京大学）。

本講演に関するお問い合わせ

北海道科学大学 工学部 機械工学科 見山 克己

TEL 011-688-2207 (ダイヤルイン)

Email miyama-k[at]hus.ac.jp